

令和6年度 第2回

総合教育会議 会議録

曾 於 市

令和6年度 第2回総合教育会議

日 時	令和7年3月10日（月）午後2時55分～3時49分
場 所	曾於市役所本庁本館3階 第3委員会室
出席者	<p>五位塚 剛 市長 八木 達範 副市長 大休寺 拓夫 副市長 中村 涼一 教育長 川畑 和徳 教育委員 地主園 栄美子 教育委員 長野 かおり 教育委員 比良 淳也 教育委員</p> <p>事務局 総務課長 総務課長補佐 総務課総務法制行革係 1人</p> <p>教育委員会 教育総務課長 学校教育課長 生涯学習課長 教育総務課長補佐 1人</p>
会 順	審 議 の 結 果 等
1 開 会	開会時刻 午後2時55分 進行：総務課総務法制行革係
2 市長あいさつ	◎市長
3 協議事項 (1) 曾於市教育 大綱について	◎市長 説明をお願いします。
	◎教育総務課長 教育大綱は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律により、地方公共団体の長が定めるものであり、総合教育会議において協議するものとなっています。 教育振興基本計画については、本日午前中の定例教育委員会ですでに承認をいただいているので、教育大綱についても同様に承認いた

だけたらと思います。

(資料の P1～P4 について説明)

1 点修正がございます。P2 の対象期間が令和 11 年度 (2030 年度) までとなっておりますが、2030 年度ではなく、2029 年度までに修正をお願いします。

以上のとおり大綱を定めたいと考えていますので、ご審議をよろしくをお願いします。

◎市長

素晴らしい内容だと思います。

当初予算では、大きな額ではありますが将来を見据えてタブレットの予算を計上しています。

曾於市のすごいと思うところは、この一年間で光神小・深川小・柳迫小・曾於高校が大臣表彰を受けているところです。

指導者、児童・生徒、地域の皆様等の全員の尽力のおかげだと思っています。

説明していただいた大綱について教育長・委員の意見をお願いします。

◎川畑委員

12 年前に教育現場から退きましたが、タブレットや SNS の利用等、教育現場は大きく変化しています。

これらへの曾於市の取り組みは、予算もつけていただいております、その結果全国ニュースに取り上げられる学校にも決して負けていないと思います。

大綱に関しては「5 教育施策の方向性・(7)郷土の伝統・文化の伝承と地域に目指した芸術文化活動の充実」について、生涯学習講座で行っている鬼神太鼓が、伝統的に受け継がれているのを実感しています。

これからも継続していただきたいです。

◎比良委員

「3 基本理念」が教育の的を非常に得ていると思います。

大臣表彰を複数受けるのは類をみないことであり、非常に素晴らしいことだと思います。

◎地主園委員

曾於高校への支援を継続していただきたいです。

国公立大学への合格率も上がっており、PR のために大きな懸垂幕を設置してほしいです。

小中学校の早い段階から、曾於高校への進学を進めるようにしていただきたいです。

◎教育総務課長

今年は14名が国公立大学に合格し、昨年よりレベルアップした大学にも合格する等、徐々に成果がでてきているのは感じています。

◎市長

曾於高校には慶応大学の先生が指導にいらっしゃるがありますが、学費が高い印象が強く、保護者が私立よりも国公立大学への進学を希望しがちなので、私立大学進学への支援策があることをまずは保護者が知る必要があると思います。

◎教育長

鹿児島は他県と比較して、私立大学よりも国公立大学への進学を希望することが多いです。

教育委員会はもちろん、市長部局も足並みを揃えて、曾於高校への支援をお願いします。

◎長野委員

前回の大纲と比較して、「5 教育施策の方向性」に教育 DX の推進が追加されています。

5年後の大纲作成の際には大纲にうたわなくても、当然の段階になっていれば良いと思います。

図書館システムも更新していただき良かったです。

◎市長

末吉小学校の建築費が増えている影響で、どうしても削らざるをえなかったのが、再来年以降取り組めたらと思っています。

◎学校教育課長

昨年度は曾於市内の中学校卒業生の31%が曾於高校に進学し、今年度は42%が受験をしています。

校長先生が薦めてくれた成果だと思います。

◎教育総務課長

災害時等に避難所となる学校体育館は、空調整備の際に補助が与えられる可能性があるため、今後協議を進めていきたいです。

◎教育長

曾於市に限らず、全国的な問題ではあるが、曾於市の小中学校の1番の課題は、不登校の増加です。

昨年度は44名だったが、今年度は90名近くまで増加しています。

曾於市の特徴としては小学生の不登校が多く、20名近くです。

原因は家庭環境、先生、本人、友人の多岐にわたっているのが一概には言えないが、子どもが行きたくないならそれでいいという保護者が増えているようにも感じます。

来年度は増えた不登校の数を減らしていく努力をしなければなりません。

◎市長

自分が子どもであり、子育てをしているときは、学校に行かないという選択肢は頭にありませんでした。

◎教育長

今の子どもたちは、ゲームやYouTubeでいくらでも家で時間をつぶせる。

深夜まですることで生活リズムが乱れ、悪循環になっています。

不登校になってから改善するのは非常に難しいから、なる前の対応が非常に大事です。

校長先生たちには、子どもたちが通いたくなる学校づくりをお願いしていきます。

◎大休寺副市長

学力検査の結果はどうでしたか。

◎学校教育課長

厳しい結果でした。

児童生徒の学力は、教師の指導力による影響が大きいため、まずは教員の指導力の向上に努めます。

加えて、家庭学習の充実や補充、個別指導の徹底などの取り組みを図っていきたいと考えています。

◎教育長

曾於市内の子は高校に進学してから成績が伸びることが多いと聞くので、小中の時に発揮できない責任を感じています。

鹿児島市内等と比較して受験が激しいわけではないので、モチベーションが低いのも原因として考えられます。

	<p>◎八木副市長 本日午前中に、弥五郎どんが国の重要無形民俗文化財に指定されたことのお礼の挨拶をしに県庁に行ってきました。 大綱にあるとおり、郷土の伝統教育に活かしていけたらと思います。</p> <p>◎市長 旧岩川小のグラウンドについても、弥五郎どん祭りの際の武道大会でなにか活用できないか今後検討していきたいと思います。</p> <p>◎市長 まとめにはいますが、それでは教育大綱を資料のとおり定めることにご異議はないでしょうか。 ないようですので、承認をいただいたということで審議を終了します。</p>
(2) その他	<p>◎地主園委員 今年の末吉中の学力検査は思わしくない結果だったと思います。 塾に行けるか等、家庭環境で差が出ないような支援をしていただけたらと思います。</p>
4 閉 会	閉会時刻 午後 3 時 49 分